

## 第2回 SPARC JAPAN セミナー2017

# プレプリントとオープンアクセス



"Open in Order to ..."

**日 時** : 平成29年10月30日 (月) 11:00-16:40  
**場 所** : 国立情報学研究所 12階 1208,1210会議室

### 登壇者

- 引原 隆士 (京都大学図書館機構長/arXiv.org会員コンソーシアム代表)
- Gregg Gordon (Managing Director, SSRN) ※逐次通訳付き
- 生長 幸之助 (東京大学大学院薬学系研究科/化学ポータルサイトChem-Station副代表)
- 小野 浩雅 (情報・システム研究機構 ライフサイエンス統合データベースセンター)

### 本セミナーの目的

オープンアクセスは、主にリポジトリを活用するグリーンOAと、ジャーナルを無料化するゴールドOAと呼ばれる方法のいずれかによって実現されると考えられている。arXivを嚆矢とする分野別プレプリントサーバはこれまでリポジトリの一種別として位置付けられ、かつ、査読の前の草稿であることが原則であるため、研究成果の商業的流通への影響が少ない存在として理解されてきた。しかし、なかなかプレプリント流通が普及しなかった化学、生命科学の分野でも近年急速にプレプリント掲載数が増加する傾向が顕著となり、有力な学会誌をもつ国際学会 (ChemRxivのACS他) や商業出版者 (BioRNのElsevier) がプレプリントサービスの

提供に参入してきている。さらに、これらのプラットフォームはデータ公開を含めて設計されており、オープンアクセスの展開におけるプレプリントサーバの位置づけは大きく変化しつつあるとあってよい。

今年度の第2回目のSPARC Japanセミナーでは、プレプリントサーバの機能、運営の約30年の変遷を振り返りつつ、この変化の渦中にある研究者からの提言、さらに研究者ネットワークの商業出版者にとっての意義を論じ、研究推進への寄与、持続性のあるビジネスモデルの構築、質の確保などの将来の課題を含めてこれからのオープンアクセスを展望する。

主催 : SPARC Japan (国立情報学研究所)

# プログラムおよび講演者

11:00-11:10	開会／概要説明	坊農 秀雅 (情報・システム研究機構 ライフサイエンス統合データベースセンター)
11:10-11:55	arXiv.org の次世代システムの公開と戦略	引原 隆士 (京都大学図書館機構長 /arXiv.org会員コンソーシアム代表)
11:55 - 13:00 休憩		
13:00-14:00	学術情報共有とオープンアクセスの未来	Gregg Gordon (Managing Director, SSRN)
14:00 - 14:10 休憩		
14:10-14:55	プレプリント各論(1) 化学分野におけるプレプリントの位置付け・課題等について	生長 幸之助 (東京大学大学院薬学系研究科 /化学ポータルサイトChem-Station副代表)
14:55-15:40	プレプリント各論(2) 生命科学分野におけるプレプリントの位置付けや経験について、統合TVについて	小野 浩雅 (情報・システム研究機構 ライフサイエンス統合データベースセンター)
15:40 - 16:00 休憩		
16:00-16:30	全体議論	モデレーター 坊農 秀雅 (情報・システム研究機構 ライフサイエンス統合データベースセンター)
16:30-16:40	閉会挨拶	

参加費：無料

参加申込：下記URLよりお申し込みください。

<https://www.nii.ac.jp/sparc/event/>

申込期限：平成29年10月26日（木）



お問い合わせ先：国立情報学研究所 学術基盤推進部

学術コンテンツ課支援チーム SPARC担当

E-mail [co\\_sparc\\_all@nii.ac.jp](mailto:co_sparc_all@nii.ac.jp) FAX 03-4212-2375